

7

写真情報の入力

仕分けをおこなった写真に対して『写真情報』の入力をおこないます。

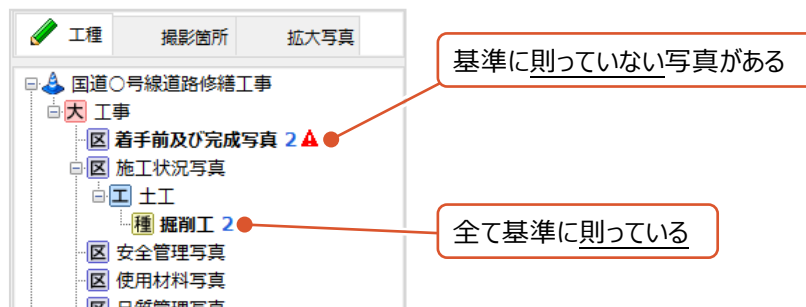
この『写真情報』は、写真1枚1枚ごとに保存される情報で、

大半のガイドライン・基準では「写真タイトル」の項目などは入力が必要の項目となっています。

必須項目の入力漏れなど、電子納品成果として基準に則っていない写真は、そのまわりが赤く表示されます。



また、分類内に1枚でも基準に沿っていない写真が登録されている場合は、ビックリマーク (▲) が表示されます。



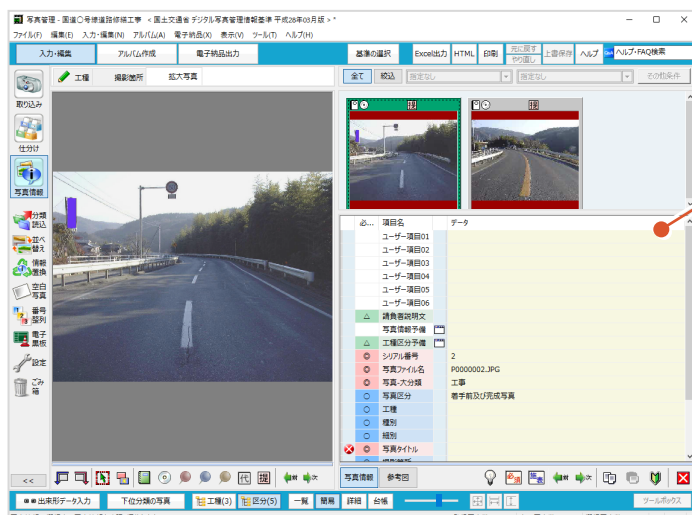
基準に沿った電子納品成果を作成するには、まずこのビックリマークを全て解消する必要があります。

7-1 入力画面について

基準に沿った電子納品成果を作成するには、写真ごとに「写真タイトル」などの情報を入力する必要があります。
 写真情報の入力画面を表示するには、写真をダブルクリック、もしくは写真を選択後に [写真情報] をクリックします。



もしくは



入力画面の概要は以下のとおりです。

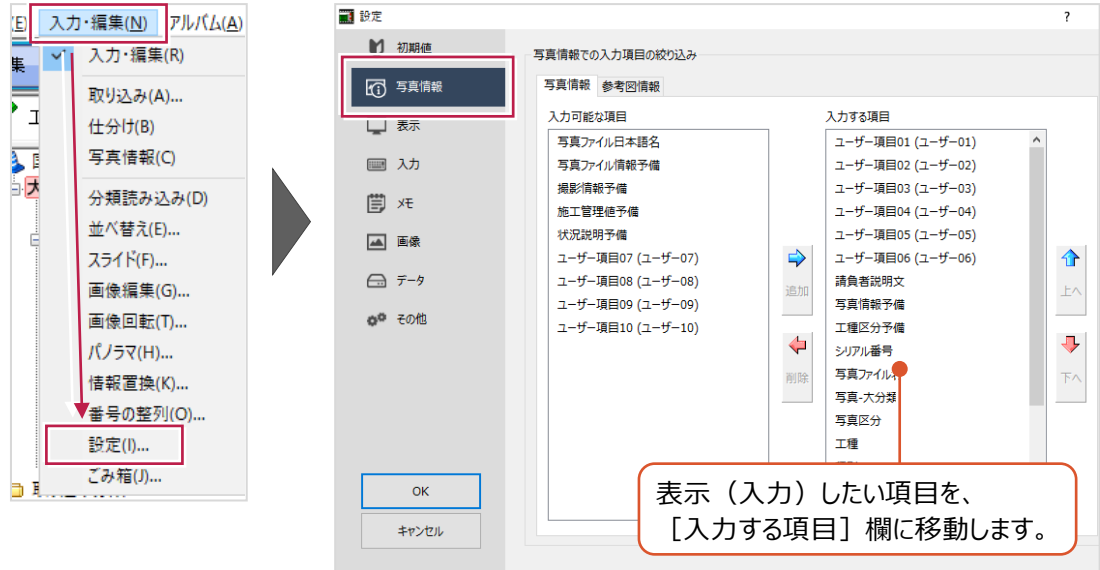


<p>1</p>	<p> 表示中の写真を左（右）に90°回転します。</p> <p> 表示中の写真の一部をクリップボードにコピーします。 同時にコピーした部分を参考図として取り込むことができます。 写真の黒板部分を参考図に登録する場合などに使用します。</p> <p> 入力した写真情報を保持したまま、別の写真に写真を変更します。</p>
<p>2</p>	<p>写真に対して以下のピンを設定します。 ピンは写真の表示・非表示の基準としたり、電子納品やアルバムへの出力時に絞り込み基準として使用します。 それぞれ各アイコンをクリックすると状態が切り替わります。</p> <p> アルバムに出力する／出力済／出力しない 電子納品出力する／出力済／出力しない ピン1のON／OFF ピン2のON／OFF ピン3のON／OFF 代表写真／代表写真ではない 提出写真／提出写真ではない 前または次の写真に移動します。 </p> <p style="border: 1px solid red; padding: 5px; display: inline-block;"> [代表写真] と [提出頻度] の設定は、 電子納品上の情報として出力されます。 </p>

3

ここで写真情報の入力をおこないます。

表示する項目は【入力・編集】 - 【設定】 から変更ができます。




項目名の色は、電子納品データ作成時にその必須度を表しています。

赤◎：必須記入項目

青○：条件付き必須記入項目（データが分かる場合は必ず入力）

緑△：任意記入項目（原則として空欄、特記すべき事項があれば記入）

白：適用外項目（電子納品データでは使用されない項目）

必須条件を満たしていない場合はバツマーク  が表示されます。

（バツマークが表示されている場合でも、電子納品出力やアルバム作成（印刷）は可能です。）

4



電子納品要領に定められている記入規定を確認します。



電子納品時の必須項目のみ表示します。



入力した情報を当初に戻します。



施工管理値の入力表のON/OFF



写真情報入力画面を閉じます。



前または次の写真に移動します。



写真情報を他の写真にコピー・貼り付けする場合に使用します。

7-2 写真情報の入力

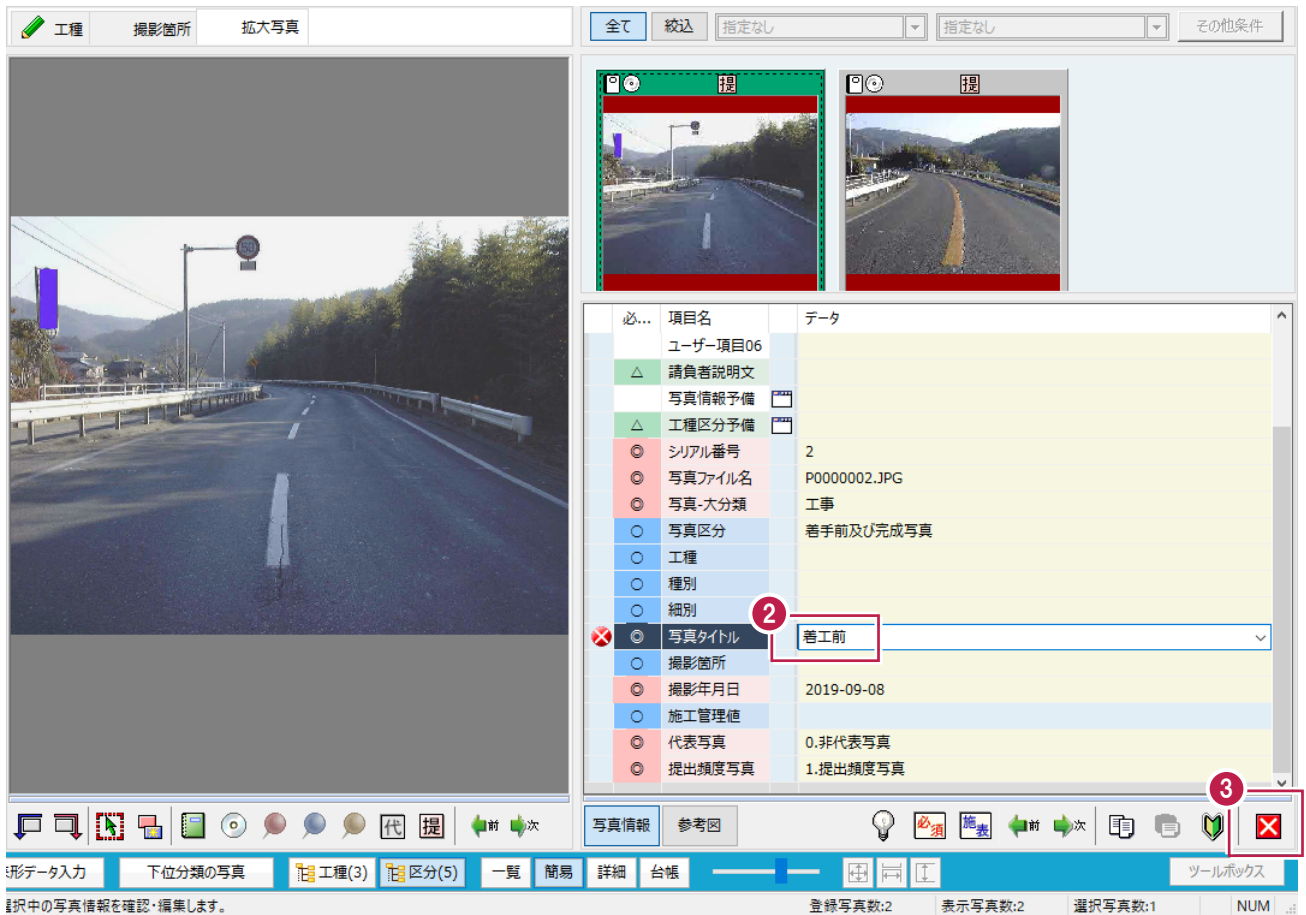
一番頻度の高い「写真タイトル」の入力を例に手順を説明します。
この「写真タイトル」の情報も写真ごとに入力する必要があります。

① 情報入力する写真をダブルクリックします。




② [写真タイトル] 欄に文字列を入力します。

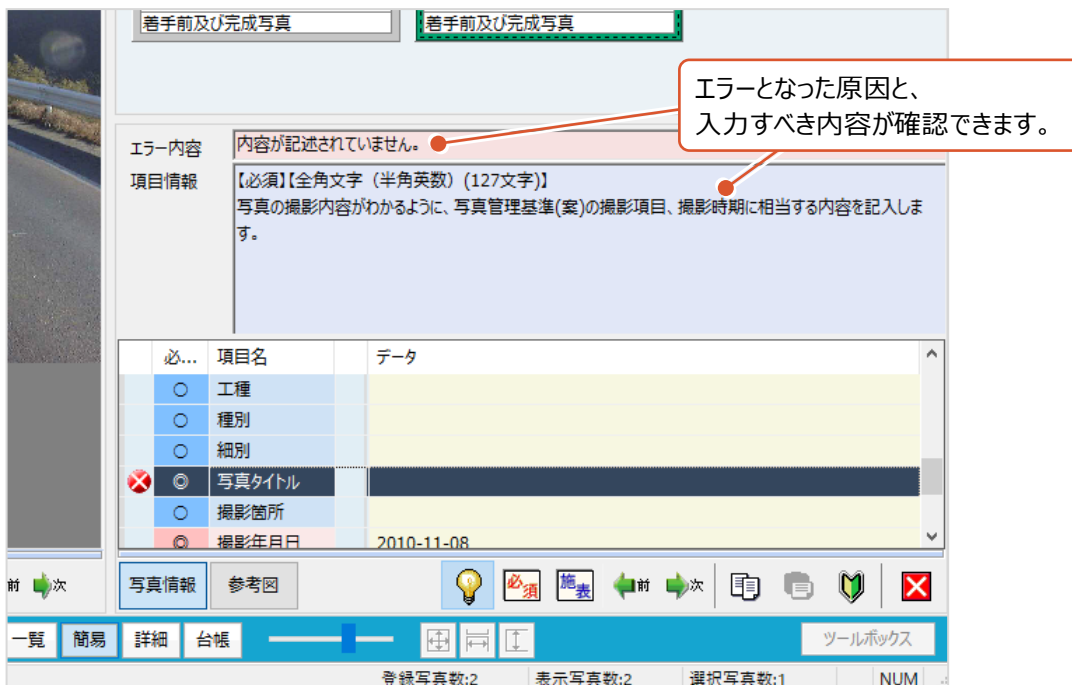
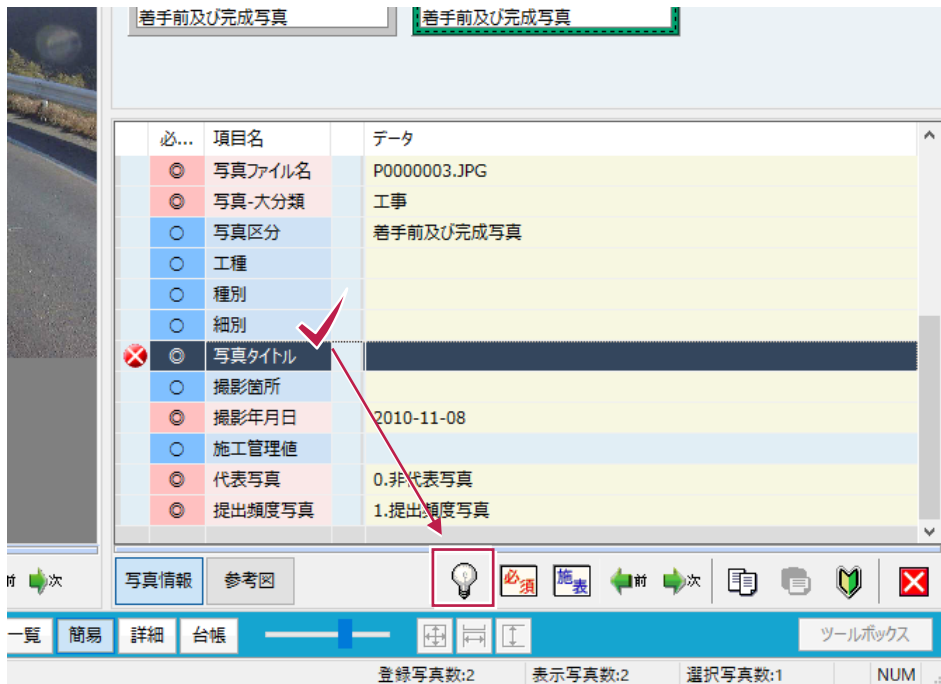
③ 入力が終わったら [閉じる] をクリックして
入力作業を終わります。




補足

何を入力すべきかわからない場合は

どのような内容を入力すればよいかわからない場合は、その項目名をクリック後、画面右下の電球マーク () をクリックすると入力すべき内容が確認できます。



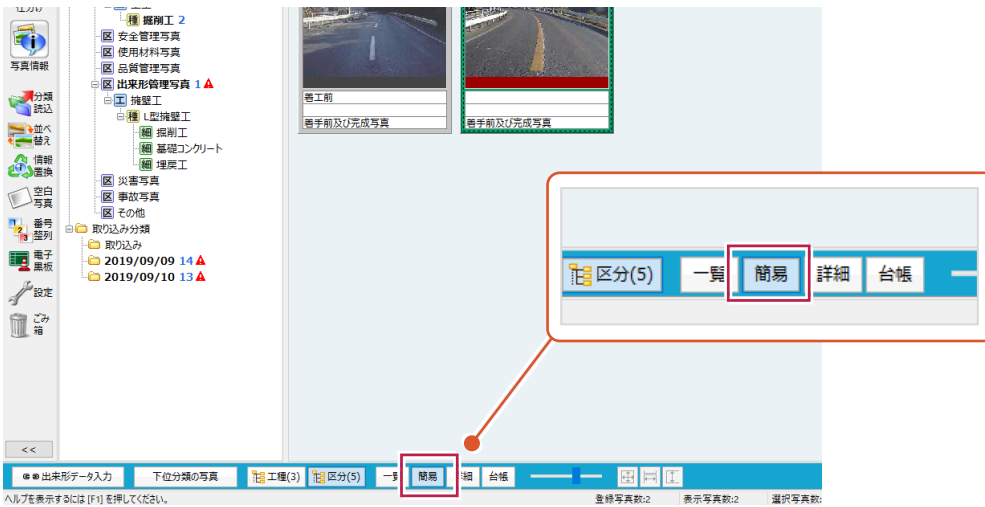
入力すべき内容の表示をオフにするには再度電球マーク () をクリックします。

写真情報の確認・入力について

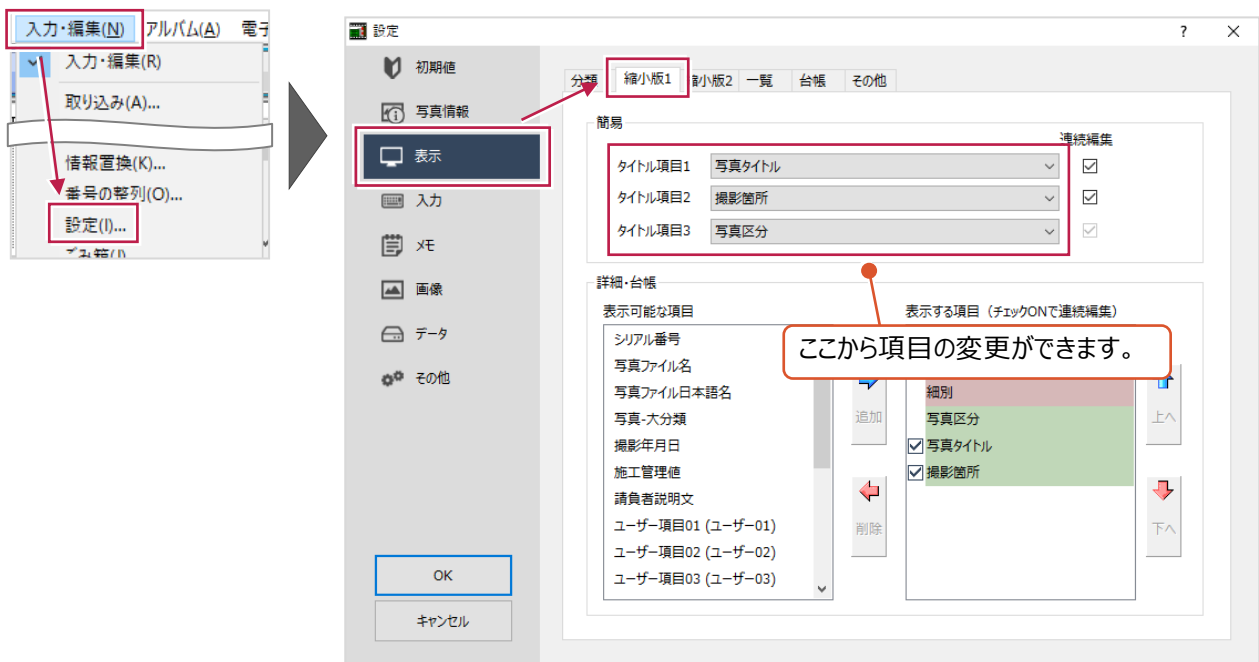
簡易表示にしている場合、写真下に表示される表からも写真情報の確認・編集ができます。



簡易表示へは画面中央下のアイコンから変更できます。



どの項目を表示するかは [入力・編集] - [設定] から変更ができます。



【写真区分】 【工種】 などの分類名の入力について

【写真区分】 や 【工種】 など分類名称欄についても手入力で変更したりできますが、この欄の文字を変更した場合は、登録先の分類が変わることに注意してください。以下は「着手前及び完成写真」から、「品質管理写真」に変更した場合の例です。

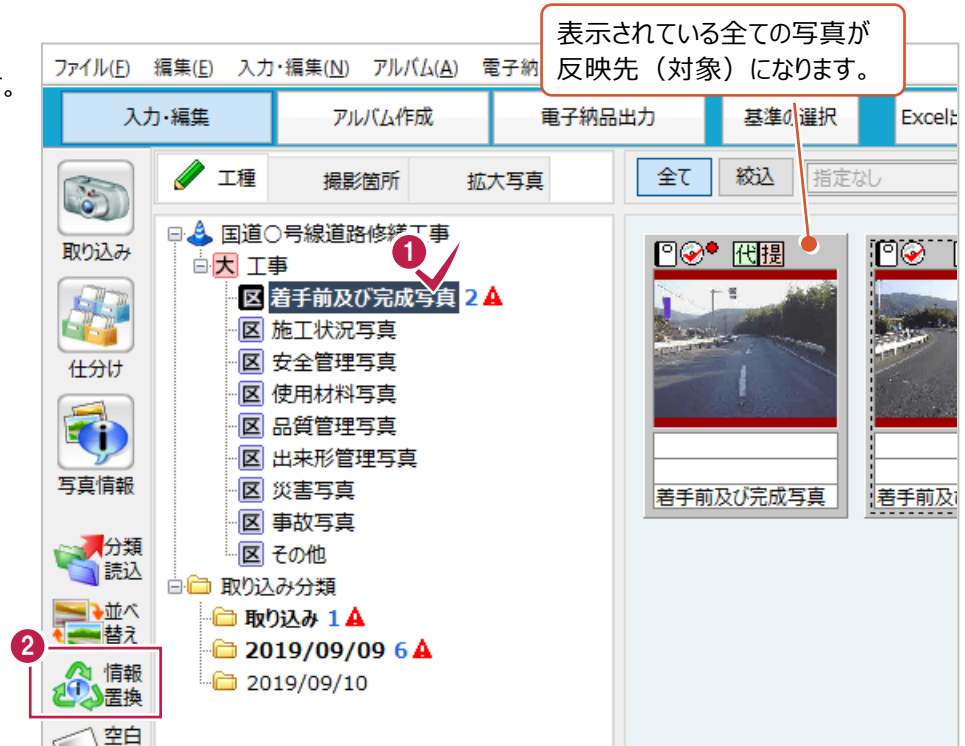


分類の名称を [写真タイトル] へ反映するには

[情報置換] を使用すると、登録されている分類の名称を [写真タイトル] や [撮影箇所] の情報入力欄へ反映できます。以下は、分類の名称「着手前及び完成写真」を、[写真タイトル] 欄へ反映させる操作例です。

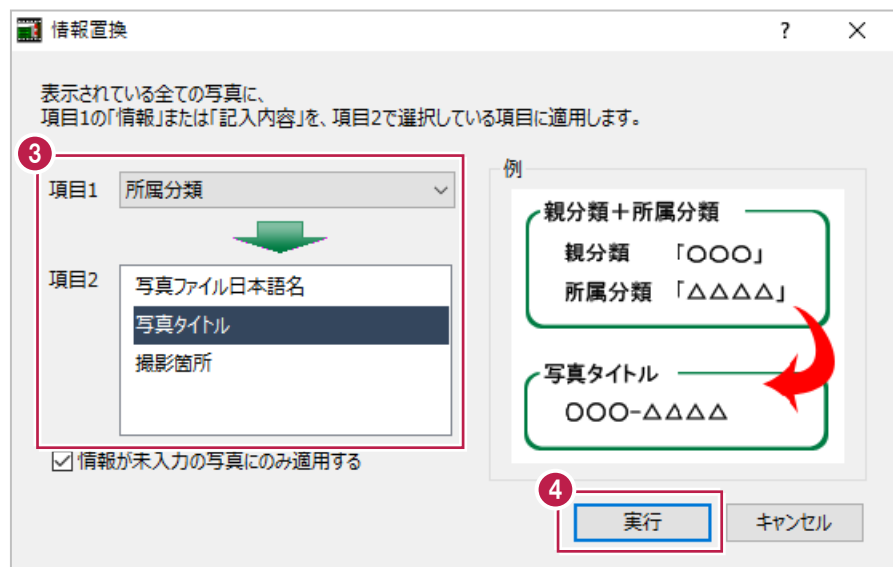
- 1 分類を選択するなどして、反映させたい写真を、画面右側に表示します。

- 2 画面左の [情報置換] をクリックします。



- 3 反映元を [項目 1] 欄で、反映先を [項目 2] 欄でそれぞれ選択します。

- 4 [実行] をクリックします。

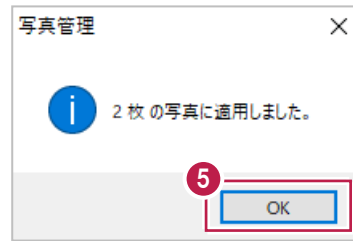


(次ページへ続きます)

5 [OK] をクリックします。

反映させる操作はこれで終わりです。

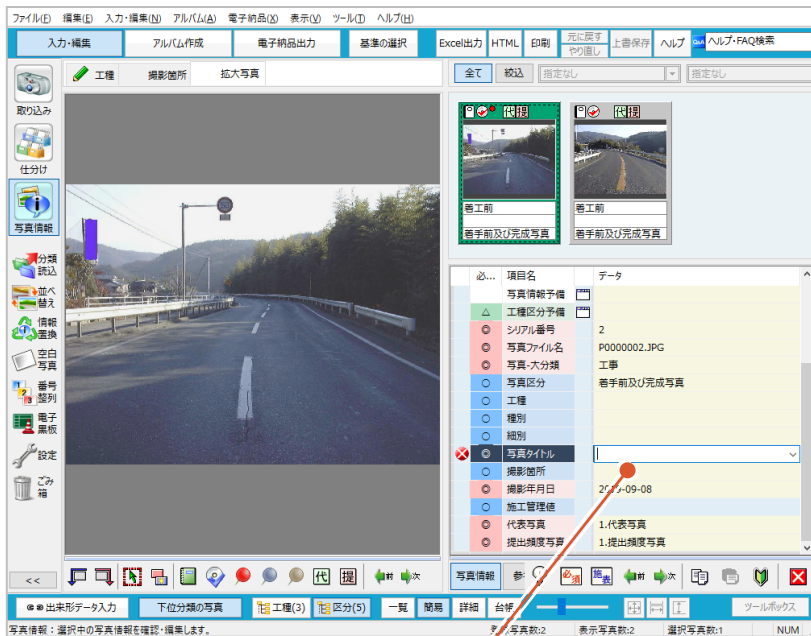
反映された内容を確認します。



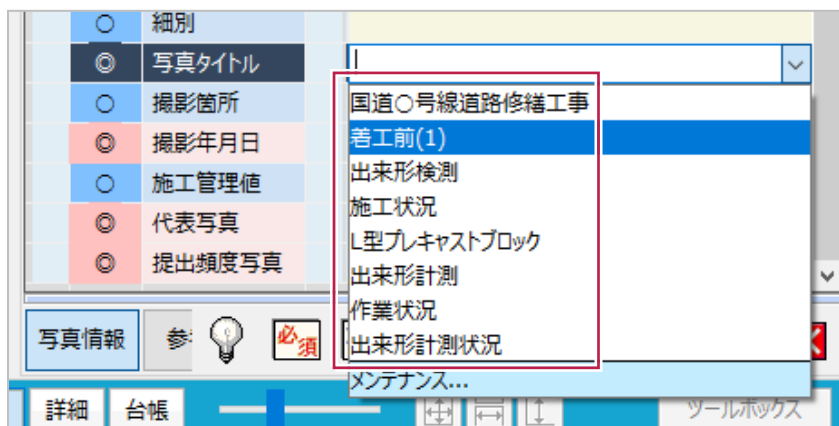
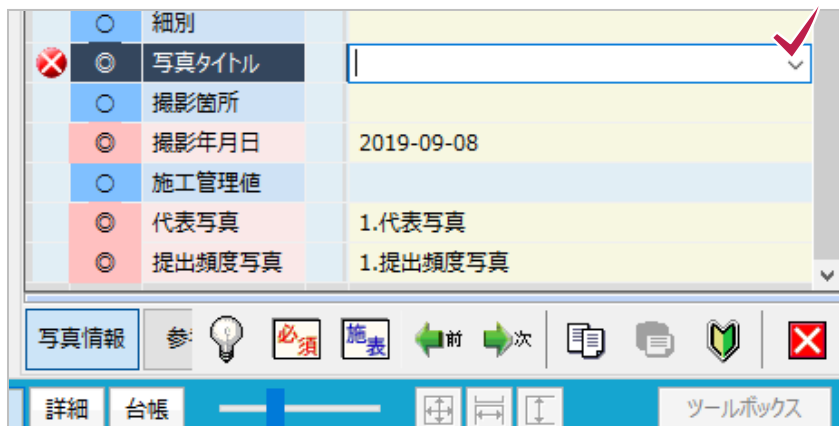
2枚の写真共に、「着手前及び完成写真」の文字が
[写真タイトル] 欄に反映されます。

入力した文字の「履歴」について

[写真タイトル] や [撮影箇所] などの入力欄右に表示される「▼」をクリックすると、履歴からの入力をおこなうことができます。

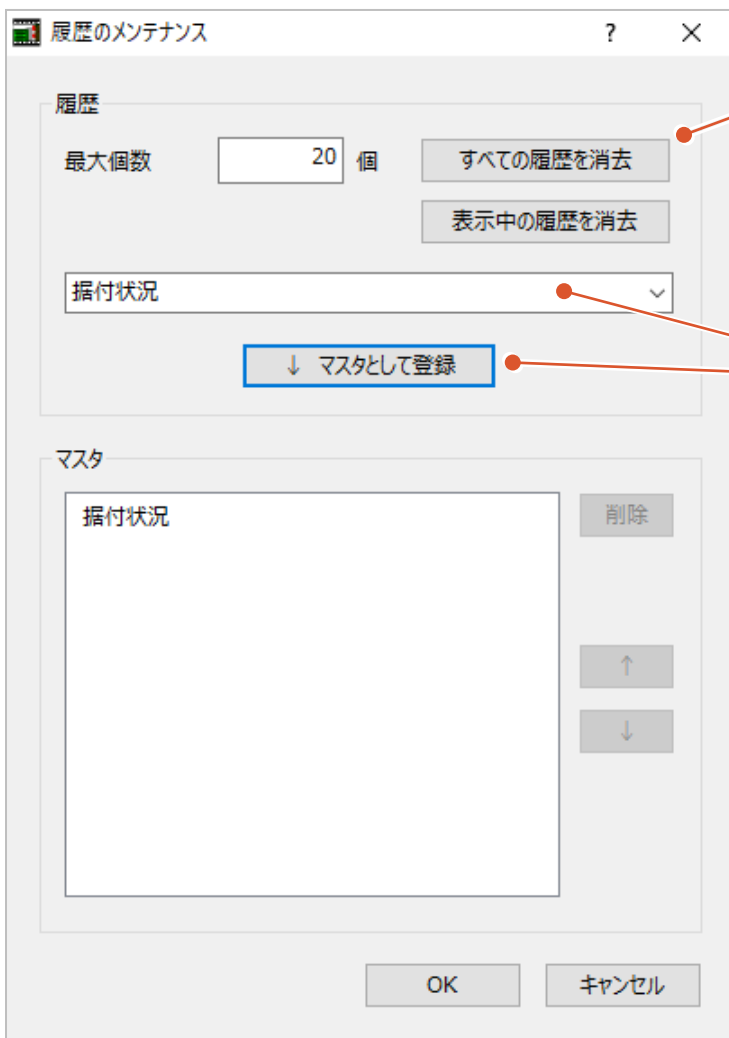
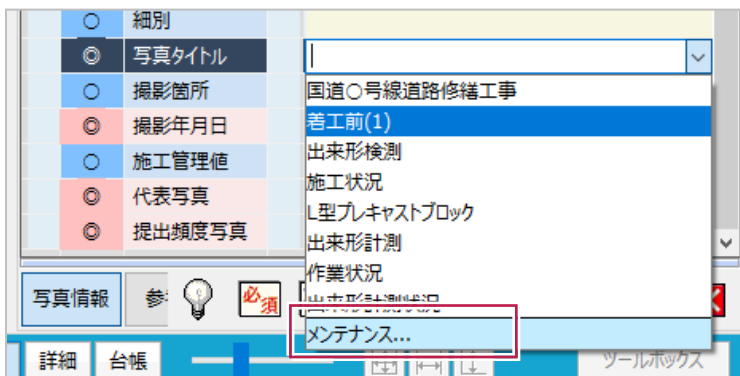


入力履歴の一覧表示から選択しての入力ができます。



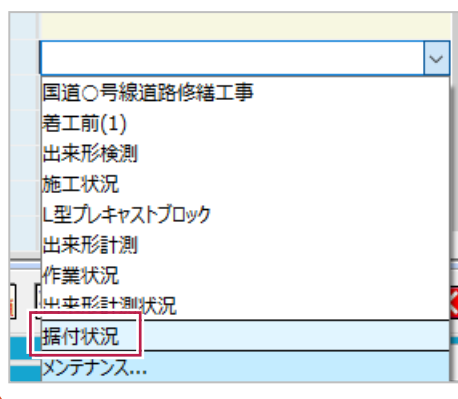
(次ページへ続きます)

履歴一覧の一番下に表示される [メンテナンス] から、表示する文字を編集できます。



履歴を全て削除するには
[すべての履歴を消去] をクリックします。

この欄に文字を入力後、
[↓マスタとして登録] をクリックすると、
履歴一覧に固定で表示されます。



7-3 写真情報の一括入力

複数の写真に対して一括で情報を入力する手順を説明します。

ここでは、3枚の写真に対して写真タイトルを「着工前」に設定する手順を説明します。

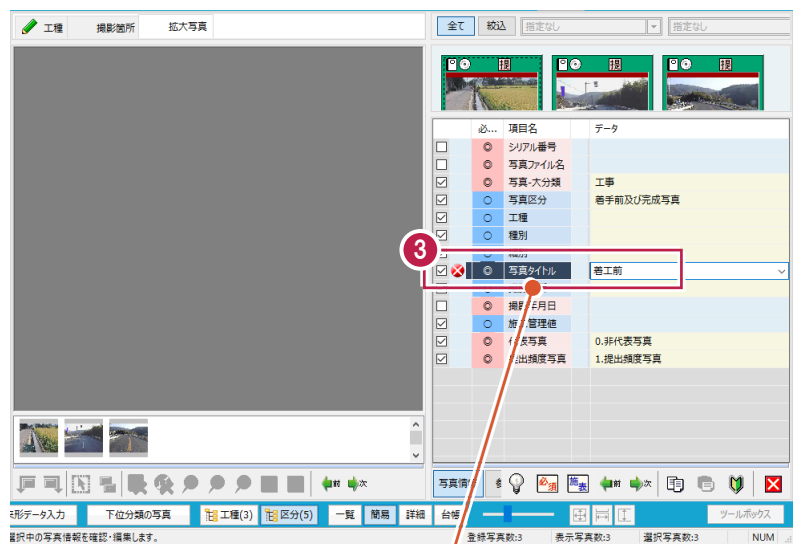
- マウスドラッグもしくは「Ctrl」キーを押しながら写真をクリックして3枚の写真を選択します。(3枚の写真の外枠を選択色にします。)



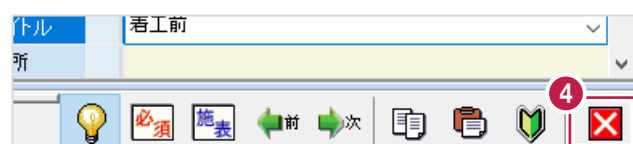
- 選択した写真いずれかの上で右クリックし、「写真情報」をクリックします。



- チェックボックスをオンにした項目が、一括して入力・反映させる情報になります。項目左のチェックボックスがオンであることを確認して文字列を入力します。
なお、最初からチェックボックスがオンになっている項目は既に共通した情報が入力されている項目です。



- 画面右下のアイコンから入力画面を閉じて入力作業を終わります。

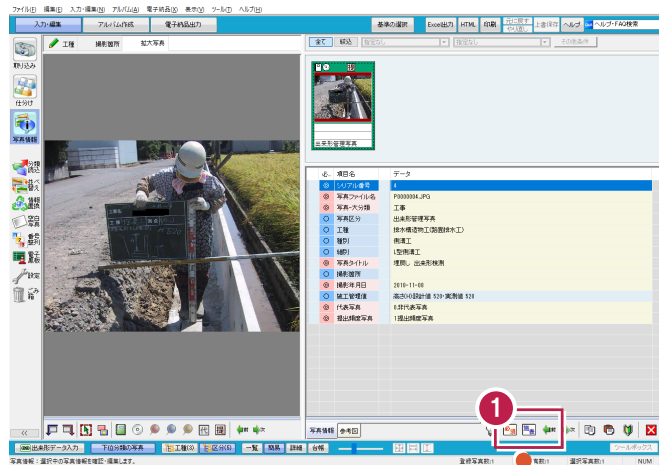


7-4 施工管理値（設計値・実測値等）の入力

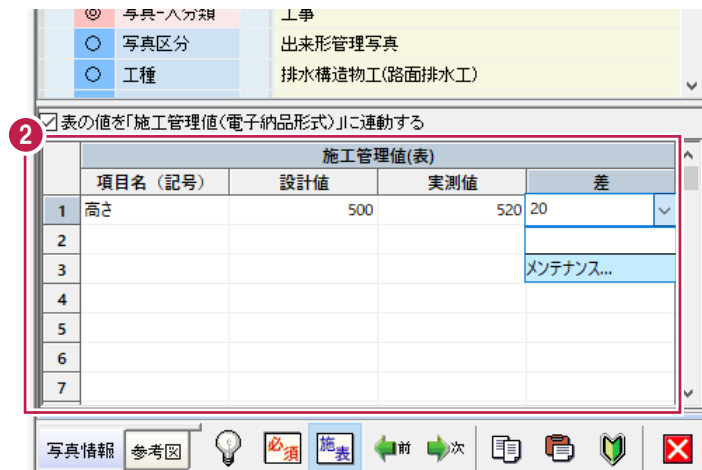
施工管理値（出来形管理項目、設計値、実測値など）の入力方法を説明します。

入力は写真情報入力画面からおこないます。

- 1 写真情報入力画面右下の「施表」アイコンをオンにします。



- 2 表示される表に項目名や設計値などを入力します。



7-5 参考図の入力

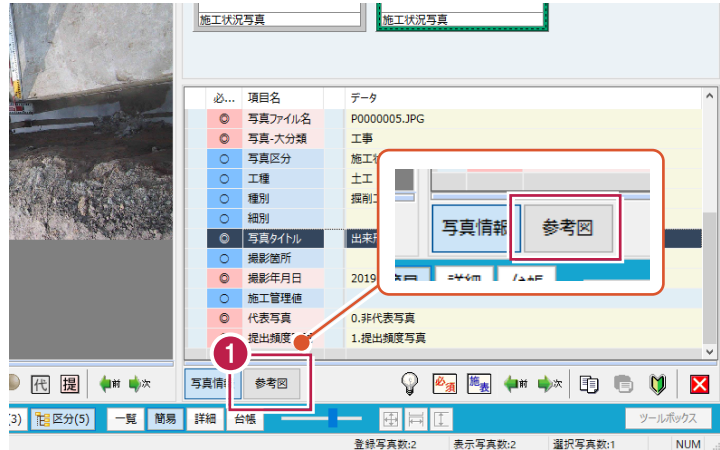
写真に対して参考図を設定する方法を説明します。

参考図は、CAD図面からや豆図テンプレート（武蔵上の様式集）などから設定することができます。

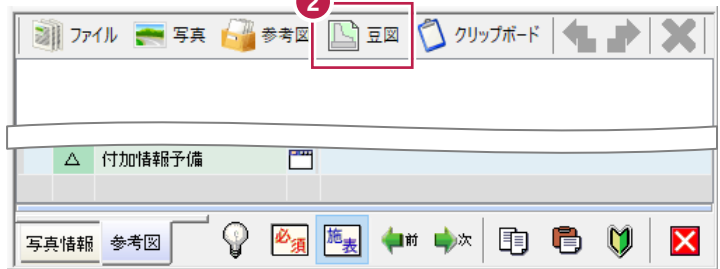
操作例では、豆図テンプレートを使用して設定する方法を説明します。

施工管理値と同様に写真情報入力画面から設定します。

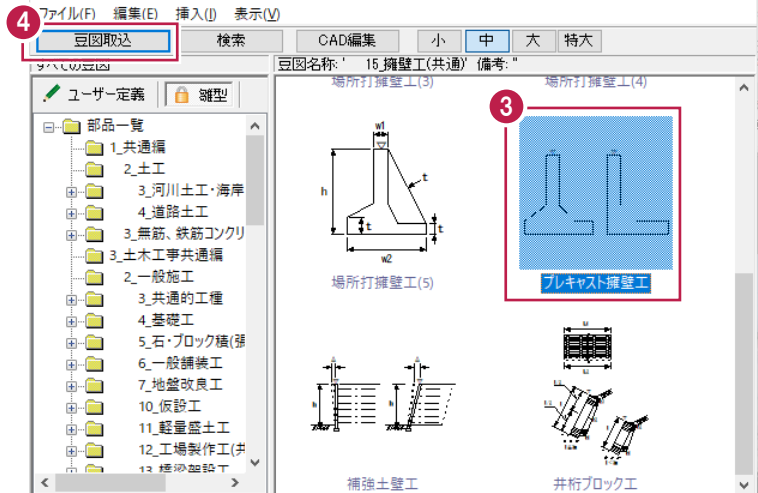
- 1 写真情報入力画面右下の
[参考図] タブをクリックします。



- 2 [豆図] をクリックします。



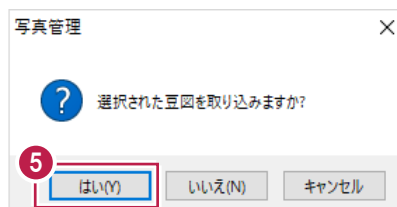
- 3 使用する豆図をクリックして選択します。



- 4 [豆図取込] をクリックします。

- 5 [はい] をクリックします。

選択した豆図が
参考図として写真情報に入力されます。



7-6 「代表写真」の設定

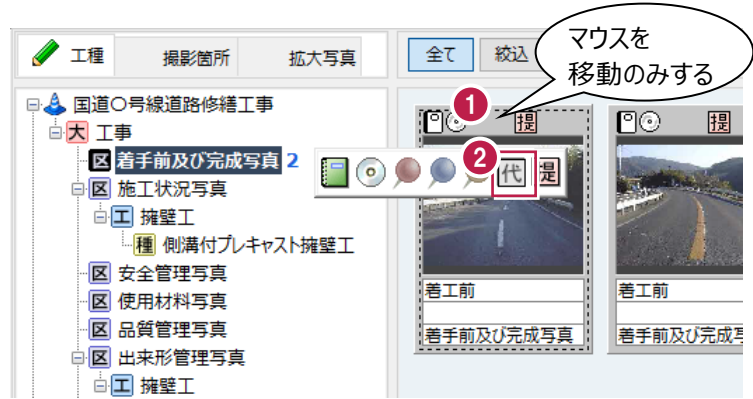
ここでは、写真に対する「代表写真」の設定方法について説明します。

「代表写真」については、以下のように基準に記載されています。

「写真管理基準(案)の撮影箇所一覧表に示される提出頻度が不要以外の写真の中から
工事の全体概要や当該工事で重要となる」(デジタル写真管理情報基準R2.3より抜粋)

- 1 マウスを写真の上部へ移動します。
(この時点でクリックはしません。)
7種類のアイコンが表示されます。

- 2 表示されるアイコンの「代」をクリックします。



補足

写真情報入力画面での設定について

「代表写真」の設定は写真情報入力画面の左下にあるアイコンからも設定ができます。



複数の写真に対して一括で設定するには

一括で設定するには、設定したい写真を選択後、[ピン設定] から設定します。

- 1 キーボードの「Ctrl」キーを押しながらクリックするなどして、設定したい写真を複数選択します。

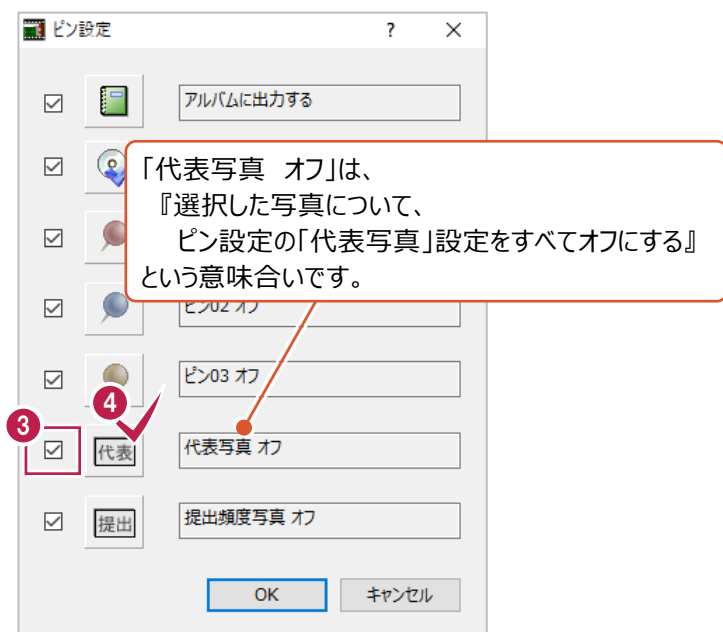


- 2 選択したいいずれかの写真の上で右クリックして [ピン設定] をクリックします。



- 3 一括設定したい項目「代表写真」のチェックボックスをオンにします。

- 4 [代表] のアイコンをクリックします。



(次ページへ続きます)

- 5 「代表写真 オン」と表示されていることを確認して [OK] をクリックします。



選択していた写真すべてに「代表写真」の設定がおこなわれます。

その他のピン設定と【絞込】機能について

電子納品成果に情報として出力されるピン設定は『代』「代表写真」と『提』「提出頻度写真』のみですが、
 そのほかに『📍』「電子納品」する／しないや、『📌』「ピン01」オン／オフなどの設定があります。

これらの設定は、【絞込】機能と併用することで『ピン設定をおこなった写真のみ表示する』ことができます。
 また、その状態で【電子納品ツール】プログラムへ連携することにより、
 『ピン設定をおこなった写真のみ電子納品の成果にする』ことができます。

以下は『写真に対して「ピン01」の設定をおこない、設定をおこなったもののみ表示する』方法です。

写真に対して「ピン01」の設定をおこないます。

- ① マウスを写真の上部へ移動します。
 (この時点でクリックはしません。)
 7種類のアイコンが表示されます。
- ② 表示されるアイコンの「📌」(赤いピン)をクリックします。
 他の写真に対しても設定をおこないます。



【絞込】機能を使用して「ピン01」がオンになっている写真のみ表示します。

- ③ 写真一覧左上の【絞込】をクリックします。



(次ページへ続きます)

4 [その他条件] をクリックします。

5 表示する写真を指定します。

[ピン 01] 欄の [ON] をオンにします。

6 [OK] をクリックします。

写真の表示が「ピン 01」設定済のものだけになります。



表示を元に戻す（全ての写真を表示する）には、[全て] をクリックします。

